

西三河支部

産業廃棄物の不法投棄は減っており、地域社会の環境保全に回収、処分

西三河支部（梅谷岳志支部長）不法投棄防止パトロール報告会が、6月27日（木）午後4時から竜美丘会館レストランローレイ（岡崎市東明大寺町）で支部役員19名が参加して行われました。

報告会では梅谷支部長の挨拶があり、次に2社からパトロール結果について報告書の写真と地図を参照し、状況説明がありました。

①西友岡崎店、北川自転車置き場のはずれに自転車が7・8台放置されており、名前や住所等は削られた跡があり不明です。同店でも対応に困っているとのことでした。（岡崎市戸崎町）

②～⑦刈谷市泉田町沖ノ河原河川敷に、ペットボトル、アルミ缶、生活雑貨品、ソファ、マットレス、テーブル等の家具類、フレコン袋などが不法投棄されていました。



不法投棄防止パトロール報告会に参加された皆さん

従業員32名で、500kg弱の不法投棄物をコンテナ車2台、軽トラック2台で回収、処分しました。（サンエイ（株））

地域社会の環境保全を図るため、社員多数が参加して不法投棄物の撤去作業を行ったとの報告がありました。参加者からは、産業廃棄物不法投棄はほとんど見かけず、一般廃棄物の不法投棄が目についた、との感想が上がりました。

